

情報活用能力育成のための指導事例【高等学校 第1学年 総合的な学習の時間】

単元・題材名	進路学習（職場訪問の計画作成）	指導時間（本時）	3 / 8
本時の目標	教科・科目	<ul style="list-style-type: none"> <li>インターネットを活用して、出発地から目的地までの行程、交通手段、料金等を検索し、職場訪問の計画を作成する。</li> </ul>	
	情報教育（3観点8要素）	<p>[実践] ■課題や目的に応じた情報手段の適切な活用</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>目的に応じて検索サイトのサービスを使い分ける。(モA21-4-020)</li> <li>自分の課題を意識して関連情報を収集する。(モA51a5-020)</li> </ul> <p>■必要な情報の主体的な収集・判断・表現・処理・創造</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>結果を的確に伝えるための、報告書の内容構成を考える。(モA51c4-030)</li> <li>自分の考えを明確に表現するため、文章全体の組立ての効果を考える。(モA51c5-050)</li> </ul>	
活用する主なICT機器等	<p>■コンピュータ      ■インターネット      ■ソフトウェア（ワープロ）</p>		
本時の概要	<p>職場訪問の計画書を作成させる際に、インターネットを活用し、出発地から目的地までの行程、公共交通機関の手段や時間・料金等を検索し、より効率的な訪問計画を考えさせる。</p>		
本時の流れ	主な学習活動		ICT活用の工夫及び留意点等 (○：教員の活用，◎：児童生徒の活用)
	導入	<ol style="list-style-type: none"> <li>Webページの検索方法について確認する。</li> <li>計画書の作成について確認する。</li> </ol>	◎ 目的に合うWebページの検索を、「キーワード検索」と「カテゴリ検索」により行わせ、二つを比較させる。
	展開	<ol style="list-style-type: none"> <li>インターネットを利用し、検索する。【班】</li> <li>検索結果を基に、計画（行程表）を作成する。</li> </ol>	<p>◎ インターネットの地図検索機能等を活用させ、出発地・訪問先を入力し、経路、交通手段、料金等を確認させる。 ※ 詳細については、各交通機関のWebページを参照させるなどして、情報収集に努める。</p> <p>◎ ワープロソフトを活用させ、計画書を作成させる。 ※ 自分にとってだけでなく、他人に見せても分かりやすい構成になっているか考えさせる。</p>
	終末	<ol style="list-style-type: none"> <li>それぞれが作成した計画書を相互に確認する。</li> <li>次時の予告をする。</li> </ol>	<ul style="list-style-type: none"> <li>相互評価させることにより、表現や構成などの工夫に気付かせる。</li> </ul>
使用した教材・資料（コンテンツ）	○名称・出典・内容など		
ICT活用の指導上のポイント	<ul style="list-style-type: none"> <li>身近にある様々な問題が、色々な情報手段を利用することで比較的容易に解決でき、解決過程のどこでどのような情報手段が使われているか生徒同士で話し合わせ、適切な情報手段を選択できるようにする。</li> </ul>		
備考	<p>○ICT活用に関して日頃から気を付けていることなど</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>生徒によるICT活用として、以下のことも取り入れる予定である。 電子メールによる連絡 インターネットを活用した情報収集と質問・計画書の作成 ワープロソフトやプレゼンテーションソフトを用いての報告書の作成 報告会（プレゼンテーション） なお、情報手段の活用に関して、共通教科情報科と連携するようにしている。</li> </ul>		

【本時の目標における情報教育（3観点8要素）の略記について】

「情報活用の実践力」→ [実践], 「情報の科学的な理解」→ [理解], 「情報社会に参画する態度」→ [態度]

「情報活用能力育成モデルカリキュラム」の対応番号→モ番号